

阿武隈の豊かな自然に抱かれた岩代町。

四季折々に趣を変える山や川。

そこにたたずむ史跡には、先人の想いが今も流れる。



深く、落ち着いたこの緑は、長い年月が培った色。穏やかで包容力のあるイメージ。

Dark green

福

福島の中央部からやや北東よりに位置する岩代町は、阿武隈の豊かな自然に抱かれた緑あふれる町です。

町が築かれたことを意味します。そんな史跡をたどり、季節ごとの祭りや慣わしを知れば、そこには岩代町に脈々と流れる先人の営みを感じることが出来ます。

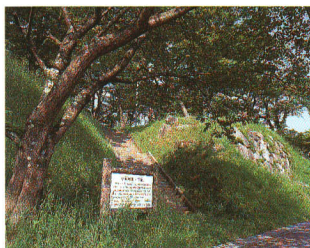
昭和30年に小浜町、新殿村、旭村及び太田村の一部が合併して誕生した岩代町は、伊達政宗ゆかりの小浜城址をはじめ、古戦場跡、何百年もの間この町を見守ってきた古木など、深い歴史を今に伝える場所がたくさんあります。また、祭りや伝統芸能なども数多く伝えられています。これは、古くからの地で人びとが暮らし、永い時代を経て、今日の岩代



大滝・小滝青春散歩道から眺める移川



宮森城址(上館)



小浜城址(下館)

古の かおり漂う、 歴史の町。